

I C T学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立青森若葉養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input checked="" type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	運動会学部種目「競技説明」		
	単元(題材)の目標	運動会への全員参加		
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学	部	1～3年 年 5 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	欠席がちな生徒が多い。登校が安定している生徒は、発声するまでに時間がかかったり声が小さかったりする。当日は全員参加できる見込みだが、全員がそろって練習する機会はない可能性が高い。		
I C T活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad、大型ディスプレイ、Apple TV、ボイスレコーダー		
	使用したアプリケーションの名称	Google スライド		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 本人がスムーズに話すための視覚的な支援として、かつ、本人の話した内容を周囲に正しく伝えるため。(大型ディスプレイ、Google スライド) 運動への苦手意識から活動に入れない生徒が、「話す」場面を取り出して別録りしたことで活動に参加できるようにした。(ボイスレコーダー) 		
活用の状況と支援	<ul style="list-style-type: none"> 当日は全員参加し、予定通りに進行し、生徒たちの達成感も得られた。 授業の目的を教師間で共有し、音声の録音、スライドの作成、競技説明の読み上げ練習を、生徒の登校状況に合わせて実施した。 Apple TV は大型ディスプレイに常時接続しておいているため、iPad の画面ミラーリングは短時間でできる。 			